



来てけれ! 秋田市

秋田市観光文化スポーツ部観光振興課

主事 久米 竜矢

伏伸の滝・岨谷峡



川底が見えるほど透き通った水がゆるやかに流れ出す滝や、岩見川上流300mに渡って続く巨岩絶壁が新緑や紅葉、雪景色と移ろい、季節に合わせた風景を堪能することができます。

ダリア



秋田市はダリアの栽培が盛んで、県外市場から高い評価を得ています。また、秋田市では出生のお祝いに、ダリアをプレゼントする習慣を広め、ダリアの魅力を発信する取り組みを行っています。

日本酒



秋田市には5つの酒蔵があります。良質な秋田米で造られた、豊かな個性を持つそれぞれの銘酒は、全国の日本酒愛好家から支持されています。

秋田国際ダリア園



日本を代表するダリア育種家の鷺澤氏が育てたおよそ700種、7,000株ものダリアが9月下旬～10月に見頃を迎え、美しい大輪で色とりどりのダリアが一面に咲き誇ります。また、丘の上のレストラン「Villaフローラ」では園内を見渡しながらかし事を楽しむことができます。

えだ豆



秋田の枝豆は、昼夜の寒暖差により、より甘みと香りが強くなりおいしく育ちます。そんな旬の味をいつでも味わえるように、令和2年度に商品化された「あきたかおりえだ豆」は、旬の味をそのまま封じ込めた「冷凍えだ豆」として、高評価を得ています。

うまさ満開 サキホコレ



令和4年秋に市場デビューする、「サキホコレ」は秋田市においても約50haの作付けを予定しています。ふっくらとした粒立ちと、噛むほどに広がる甘い風味が特徴です。

土地改良区リレーインタビュー

秋田県仙北平野土地改良区 事務局長 坂本 由美子さん

今回の「秋田の土地改良」(Vol.520)から、県内で活躍されている土地改良区女性事務局長の皆さんからインタビュー形式で様々な質問にお答えいただきます。

その第1回目として秋田県仙北平野土地改良区 事務局長 坂本由美子さんからお話を伺いました!

インタビュー

Q.1

事務局長になられた時のお気持ちを教えてください。

土地改良区は事業を行う事で、組合員がより儲かる農業を実現させ、さらには地域の活性化を図る役割があります。これらの役割を果たすため、自分に課せられた責任の重みを強く感じた事を覚えています。これは女性に限らず、どの事務局長さんと同じではないでしょうか。日頃から国・県の事業制度をよく理解し、それを組合員へ分かりやすく伝えるよう、日頃から意識しています。



▲坂本事務局長

業務を行う上で、「これは男性の仕事、これは女性の仕事」といった固定概念を持たない事が大切だと考えます。この事は普段から女性職員にも話していますし、伊藤理事長も日頃からおっしゃっており、男女共同参画にも繋がるのではないのでしょうか。また、土地改良区は施設管理と事業がメインであり、現場から覚えていく事が基本だと思いますので、女性職員にも積極的に現場を経験してもらっています。

Q.2

仕事をする際、心がけていることはありますか。

Q.3

これまで経験した業務の中で大変だったことや思い出に残っている事がありますか。

大変苦労した業務と言えば、2つあります。1つ目は、土地改良区の合併に携わった時です。当時は子育ての真最中で、仕事と家庭の両立で苦労したことを覚えています。この時の自分の経験を踏まえ、今子育て中の人、若い人には同じような苦労を味わって欲しくないで「大丈夫?」と声を掛けるなど配慮するように気を配っています。もう1つは、会計を担当していた当時、単式から複式へ移行した事です。苦労しましたが、結果として自身のスキルアップにも繋がりました。どちらも今思えば大変でしたが、やり甲斐のある業務でした。



会員である女性職員自らが説明を行う施設研修など開催できれば面白いと思います。普段であれば男性職員が説明する事が多いですが、自ら説明する立場になり勉強する事で、職員の意識向上、スキルアップにも繋がるのではないのでしょうか。他にも女性が活躍している法人など他団体との交流を深めたり、女性の会単独で要請活動を行ったり出来ればと考えています。

Q.4

「あきた水土里ネット女性の会」の副会長に就任されていますが、これから女性の会をどのように展開していきたいですか。

Q.5

これからNN業界を目指す女性にアドバイスをお願いします。

土地改良区は「農業」だけでなく「食」や「環境」など生活そのものに関わる仕事です。また、小水力発電や防災減災事業は、脱炭素社会の実現やインフラ長寿命化など社会的にも大きく貢献しています。覚える事は沢山あり大変ではありますが、面白く、やり甲斐のある仕事です。若い皆さんには、土地改良区が地域にとって非常に重要な欠かせない存在である事を意識しつつ、組合員の皆さんの為に頑張っていたきたいです。



土地改良団体における男女共同参画とは?

女性参画推進は、多様性社会の活力を高め、地域社会・経済に活力をもたらすなど、農業・農村を継続させるために重要なことです。

令和2年12月には、第5次男女共同参画基本計画が閣議決定され、女性理事ゼロの土地改良区をゼロ、土地改良区(土地改良区連合含む)の理事に占める女性の割合が10%と成果目標に設定されました。

また、令和3年3月に閣議決定された土地改良長期計画には土地改良区(土地改良区連合含む)の理事に占める女性の割合が10%以上とする成果目標が設定されました。いずれも目標年度は2025年度です。(全土連HPから抜粋)



由利本荘市矢島町土地改良区

職員 佐藤 京子

最初にこの話を頂いたときに二つ返事をしてしまい、何を書けばいいのが悩みました。

趣味と言えるかどうかここ数年前から休日の土曜・日曜日にウォーキングをしています。それが

一年を通じて日課のようになっており、ウォーキング中に四季折々の風景に触れる事が心のリフレッシュとなっていています。

春は、青々とした新緑と



田んぼの田植え作業、夏はあちこちから聞こえるブッシュでの草刈作業、秋は赤・黄色の色鮮やかな紅葉と黄金色に実った稲穂、そして冬は白い雪に覆われている鳥海山や南から渡ってきた白鳥の群れが田んぼに集まり餌となるものを探し食べている姿。そんな風景を見ながらウォーキングをしていると自然はいいなと思います。今、コロナ禍で人と会うことが制限されている状況だからこそ、私のように間近で自然と触れ合うこともいいのではないのでしょうか。

秋田の土地改良519号についてお詫びと訂正

3月25日発行の秋田の土地改良519号について、掲載内容に誤りがありました。訂正箇所は下記のとおりです。

5ページ：「～米依存からの脱却した複合型農業経営の実現に向けて～湯沢市関口地区農地中間管理機構関連ほ場整備事業のご紹介」ページの内容について関口地区ほ場整備事業推進委員会 湯沢雄勝土地改良区 高山 陽二郎様のお名前に誤記がありました。ここに訂正し、お詫び申し上げます。

誤：高山 陽二 様
正：高山 陽二郎 様

関係者各位および読者の皆様には、大変なご迷惑をお掛けいたしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

連 合 会 日 誌

| | | |
|---------------------|-----------------------------|---------|
| 4月15日 | 第1回正副会長会議 | 本会役員室 |
| 4月19日 | 都道府県土地改良事業団体連合会長・事務責任者等合同会議 | 東京都 |
| 4月22日 | 第1回監事会 | 本会第2会議室 |
| 4月22日 | 第1回理事会・第1回役員会 | 本会第1会議室 |
| ----- 今後の行事予定 ----- | | |
| 4月26日 | 雄勝支部全体会 | 湯沢市 |
| 4月27日 | 平鹿支部全体会 | 横手市 |
| 4月28日 | 大館・北秋田支部全体会 | 北秋田市 |
| 4月28日 | 由利支部全体会 | 由利本荘市 |
| 5月2日 | 鹿角支部全体会 | 鹿角市 |
| 5月2日 | 仙北支部全体会 | 大仙市 |
| 5月9日 | 山本支部全体会 | 能代市 |



大迫力の間欠泉

水土里レポーター：湯沢雄勝土地改良区(稲川支所)
主事 柴田 大翔

湯沢市皆瀬には、温泉が吹きだす小安峡大噴湯があります。新緑・紅葉の時期は絶景で、遊歩道が整備されているので間近でその様子を見ることができます。また、冬には大きなしがっこ(つらら)を見ることができ、一年を通して楽しむことができます。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。



水土里のゴミゼロDAY

開催
予定

みんなで農業水利施設を清掃しましょう！

この取組は、農家の皆様の負担軽減、そして「日本一綺麗な水で農作物を作ること」を目的として県内8支部で一斉に農業水利施設周辺のクリーンアップ活動を行うものです。活動は新聞やTV、ラジオなどのマスメディアを通じて水土里ネットの存在を広く一般の人に知ってもらうことにも繋がります。水土里ネットの活動を多くの方に知ってもらうためにも、皆様のご協力をお願いいたします！！



お願い 各支部毎に新型コロナウイルス感染症対策を十分に行って実施してください。また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止になることがあります。

会員だより

新理事長就任のお知らせ

次の方が新たに理事長に就任されました。

- 由利本荘市子吉土地改良区(R4.3.25)
理事長 工藤 隆夫
- 八郎潟土地改良区(R4.3.26)
理事長 千田 幸一

「全国水土里ネット女性の会」 会長の就任について

本県「女性の会」会長が令和4年4月1日より全国水土里ネット女性の会会長に就任しましたのでお知らせいたします。



全国水土里ネット女性の会
会長 根本 由紀子

あきた水土里ネット女性の会 会長
かづの土地改良区 事務局長

(任期:令和4年4月1日～令和6年3月31日)

詳細につきましては、次号の会報誌インタビュー記事にて掲載予定です。

リレー 感想文



「ようこそ土地改良区へ」や「おらほの自慢っこ」など、大変興味深い内容が多く、学ぶための良いきっかけになっています。

これからも楽しみにしております。

秋田県多面的機能支援協議会

佐藤 広二

編集 後記

新年度が始まり早1ヶ月が経ちました。毎年この時期の楽しみと言えば、綺麗に咲いた桜を愛犬と一緒に見る事です。今年の桜は例年に比べ開花が少し早かったように思います。

さて、水土里ネット秋田には今年度新たに7名の新規職員が入会しました。まだまだ分からない事も多いかと思いますが、私も初心を忘れず一緒に様々な事を学んでいければと思います。

また、本号より県内改良区女性事務局長様方から様々なお話を伺うコーナーが始まります。水土里ネットで働いている輝く女性の皆様の日々の業務や体験談を県内外の皆様にお届け出来るよう頑張りたいと思います。今年度も水土里ネット秋田をどうぞよろしくお願いいたします。(政策・広報班 寺澤)

